

平成30年度
事業報告書



社会福祉法人

古河市社会福祉協議会

— 目 次 —

社協組織	P 3
1. 法人運営	P 4
I.理事会、評議員会、監事会、各委員会の開催	
II.財源確保	
III.広報、啓発活動	
IV.その他関連事業	
2. 福祉人材育成事業	P 1 1
3. 援助事業	P 1 2
4. ボランティア市民活動の推進	P 1 7
5. 貸付事業	P 2 0
6. 相談活動	P 2 0
7. 共同募金への協力	P 2 0
8. 介護保険事業	P 2 1
9. 障害者総合支援事業	P 2 2
10. 受託事業	P 2 2
11. 指定管理事業	P 3 1

平成30年度 古河市社会福祉協議会 事業報告書

平成31年3月31日現在

社協組織

執行体制（38名）

- | | | | | | |
|-----|----|------|----|-------|-----|
| ・会長 | 1名 | ・副会長 | 2名 | ・常務理事 | 1名 |
| ・理事 | 9名 | ・監事 | 2名 | ・評議員 | 23名 |

職員体制（116名）

【H29年度122名】

○事務局（正職・嘱託）47名 【H29年度46名】

- | | | | | | | | | | |
|-----|----|-----|----|------|----|-------|-----|------|-----|
| ・局長 | 1名 | ・課長 | 2名 | ・副参事 | 1名 | ・課長補佐 | 4名 | ・係長 | 11名 |
| ・主幹 | 7名 | ・主事 | 3名 | ・主事補 | 3名 | ・嘱託 | 12名 | ・再任用 | 3名 |

○臨時職員8名 【H29年度8名】

（内訳）

- | | | | |
|-------------|----|-------------|----|
| ・地域福祉係 | 2名 | ・地域包括支援センター | 2名 |
| ・総和老人福祉センター | 2名 | ・在宅支援係 | 1名 |
| ・生活支援センター | 1名 | | |

○非常勤職員61名 【H29年度68名】

（内訳）

- | | | | |
|------------|-----|------------------|-----|
| ・登録ホームヘルパー | 32名 | ・日常生活自立支援事業支援員 | 10名 |
| ・せせらぎの里 | 4名 | ・ふれあいの湯、デイスティ、給食 | 15名 |

1. 法人運営

I. 理事会・評議員会・監事会・各委員会の開催

①理事会(全4回) 【H29年度6回開催】

第1回

- 開催日 平成30年5月24日(木)午後1時30分
会場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 理事11名 監事2名
議事 ①平成29年度古河市社会福祉協議会補正収支予算(第5号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて
②平成29年度第3回共同募金配分委員会の報告について
③平成29年度古河市社会福祉協議会事業報告について
④平成29年度古河市社会福祉協議会収支決算について
⑤古河市社会福祉協議会評議員候補者の選任について
⑥古河市社会福祉協議会理事候補者の選任について

第2回

- 開催日 平成30年6月19日(火)午後1時30分
会場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 理事13名 監事2名
議事 ①古河市社会福祉協議会会長の選任について
②古河市社会福祉協議会副会長の選任について
③古河市社会福祉協議会会長の補佐の順位について

第3回

- 開催日 平成30年8月24日(金)午後1時30分
会場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 理事12名 監事1名
議事 ①職務執行状況の報告について
②平成30年度古河市社会福祉協議会補正予算(第1号)について
③評議員会の招集事項について

第4回

- 開催日 平成31年3月12日(火)午後1時30分
会場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 理事12名 監事1名
議事 ①職務執行状況の報告について
②平成30年度共同募金配分委員会の報告について
③社会福祉法人実地検査の報告について
④平成31年度古河市社会福祉協議会事業計画(案)について
⑤平成31年度古河市社会福祉協議会収支予算(案)について
⑥古河市社会福祉協議会定款の一部変更について
⑦古河市社会福祉協議会定款施行細則の一部変更について

⑧古河市社会福祉協議会職員就業規程の一部変更について

⑨評議員会の招集事項について

⑩古河市社会福祉協議会常務理事の勤務条件等に関する要綱の一部変更について

②評議員会（全3回） 【H29年度4回開催】

第1回

開催日 平成30年6月19日（火）午前10時

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

出席者 評議員19名

議事

①古河市社会福祉協議会理事の選任について

②平成29年度古河市社会福祉協議会補正収支予算（第5号）の専決処分の報告及び承認を求めることについて

③平成29年度古河市社会福祉協議会事業報告について

④平成29年度古河市社会福祉協議会収支決算について

第2回

開催日 平成30年9月14日（金）午後1時30分

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

出席者 評議員15名

議事

①平成30年度古河市社会福祉協議会補正収支予算（第1号）について

第3回

開催日 平成31年3月27日（水）午前10時

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

出席者 評議員13名

議事

①平成31年度古河市社会福祉協議会事業計画について

②平成31年度古河市社会福祉協議会収支予算について

③古河市社会福祉協議会定款一部変更について

④古河市社会福祉協議会常務理事の勤務条件等に関する要綱の一部変更について

③監事会

開催日 平成30年5月14日（月）午前10時

会場 社会福祉協議会 相談室

出席者 監事2名

内容 ①平成29年度の監査について

④評議員選任・解任委員会 【H29年度1回開催】

開催日 平成30年5月24日（木）午後3時

会場 社会福祉協議会 相談室

出席者 評議員選任・解任委員 2名
議 事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について

⑤苦情解決第三者委員会 【H29年度1回開催】

開催日 平成31年3月13日（水）午前10時
会 場 古河福祉の森会館 創作室1
出席者 第三者委員 2名
内 容 ①平成30年度の状況について

⑥法人後見運営委員会 【H29年度3回開催】

第1回

開催日 平成30年4月26日（木）午後1時00分
会 場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員6名 事務局3名
議 事 委嘱状交付
平成29年度実績報告
平成30年度予定

第2回

開催日 平成30年5月30日（水）午後1時30分
会 場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員5名 事務局4名
議 事 法人後見受任審査1件

第3回

開催日 平成30年10月25日（木）午後1時30分
会 場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員6名 事務局4名
議 事 法人後見受任審査1件

第4回

開催日 平成31年1月24日（木）午後1時30分
会 場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員6名 事務局4名
議 事 法人後見受任審査 1件
市民後見人選任審査 2件

⑦共同募金配分委員会 【H29年度3回開催】

第1回

開催日 平成30年8月24日（金）午後3時
会 場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 委員6名
議 事 ①平成30年度歳末たすけあい事業配分について

②その他

第2回

開催日 平成30年11月20日(火)午後2時
会場 古河福祉の森会館 会議室1
出席者 委員5名
議事 ①平成30年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分対象者及び歳末地域たすけあい事業配分対象団体の決定について
②平成30年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分金額及び歳末地域たすけあい事業配分金額の決定について

⑧役員(理事・監事)研修

開催日 平成30年10月23日(火)午後1時30分
場所 志木市役所 健康福祉部長寿支援課志木市後見ネットワークセンター
出席者 役員6名 職員5名
内容 志木市における後見制度利用促進の取り組みについて

⑨衛生委員会

第1回

開催日 平成30年4月25日(水)午前10時
会場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員6名
議事 ①今年度の取組について
②職場巡視について
③健康診断の実施について

第2回

開催日 平成30年5月8日(火)午前10時
会場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員5名
議事 ①ストレスチェックの実施について
②平成30年度定期健康診断について
③職場巡視について

第3回

開催日 平成30年6月27日(水)午前10時
会場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員4名
議事 ①ストレスチェック進捗報告
②3か月間の職場巡視を通じて

第4回

開催日 平成30年7月31日(水)午前10時
会場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員7名

- 議 事 ①職場巡視（三和事務所、せせらぎの里、健康の駅、包括古河、古河事務所を巡視）
②ストレスチェックの実施

第5回

- 開催日 平成30年8月29日（水）午前10時
会 場 古河事務所 相談室
出席者 委員5名
議 事 ①衛生委員会委員による職場巡視の結果について

第6回

- 開催日 平成30年9月26日（水）午前10時
会 場 古河事務所 相談室
出席者 委員4名
議 事 ①職場巡視後の改善に関する経過について
②ストレスチェック実施の経過について
③健康診断実施の経過について

第7回

- 開催日 平成30年10月30日（火）午後1時30分
会 場 古河事務所 相談室
出席者 委員6名
議 事 ①ストレスチェック評価について
②高ストレス者による面談の実施について

第8回

- 開催日 平成30年11月28日（水）午前10時
会 場 古河事務所 相談室
出席者 委員5名
議 事 ①療養休暇・休業の現況について

第9回

- 開催日 平成30年12月26日（水）午前10時30分
会 場 古河福祉の森会館 創作室1
出席者 委員5名
議 事 ①療養休暇・休業の現況と職場復帰のプロセスについて

第10回

- 開催日 平成31年1月30日（水）午前10時
会 場 古河事務所 相談室
出席者 委員5名
議 事 ①療養休暇・休業と職場復帰へのプロセスの経過について
②ストレスに関する職場の課題や解決方法を考えてみる

第11回

- 開催日 平成31年2月19日（火）午前10時
会 場 古河事務所 相談室
出席者 委員6名
議 事 ①就業の可否の結果について

第12回

開催日 平成31年3月5日（火）午前10時
会場 古河事務所 相談室
出席者 委員4名
議事 ①今年度の活動を振り返って
②次年度の活動について

Ⅱ. 財源確保

①社会福祉協議会費

社協財源の基盤となる会費を各世帯や企業等に協力していただきました。
特別(大口)会費については、事務局長以下係長までの職員が再度各企業に訪問して協力依頼を実施しました。(単位：円)

	平成30年度	平成29年度	前年度比
一般会費	10,824,160	10,939,230	115,070 減
特別会費	635,000	640,000	5,000 減
特別大口会費	3,676,000	3,696,000	20,000 減
合計	15,135,160	15,275,230	140,070 減

②寄付の受け入れ・払い出し

寄付金の他に主な物品の預託としては、使用済み切手・プリペイドカード、ベルマーク・書き損じはがき等で、定期的に預託される方や企業の社会貢献活動の一環として実施していただけるようになりました。

受入れ合計236件 金額合計2,387,730円 【H29年259件3,218,071円】

③不要入れ歯回収事業

新しい入れ歯の作製に伴い、古くなった入れ歯は不要(ゴミ)となっていました。この入れ歯には貴重な貴金属が含まれており、まとめて精製し取り出された金属をリサイクルすることにより資源として生まれ変わります。その利益がユニセフを通じての支援や回収団体に寄付(換金額の40%)され、ボランティア活動に役立つこととなります。また、ゴミをリサイクルすることでエコロジーの面からも社会に大きく貢献しています。

収益金 27,112円 【H29年度30,517円】

Ⅲ. 広報・啓発活動

①社協だよりの発行

今年度に関しても全5回(4月、6月、10月、12月、2月)発行しています。活動内容及び報告掲載ほか、マスコットキャラクター ももちゃんを活用しての広報活動を実施しました。

・作成数 47,000部

・配布先 古河市内全戸、関係機関等

第38号 ～みんなで支え合う人づくり～

発行日 平成30年6月1日

第39号 ～みんなで支え合う人づくり～

発行日 平成30年10月1日

第40号 ～多様な主体による 地域福祉活動の活性化～

発行日 平成30年12月1日

第41号 ～必要とされる社会福祉協議会づくり～

発行日 平成31年2月1日

② ホームページの公開

社協ホームページの中に「ももちゃんブログ」を開設し、社協活動の画像を公開することでPRをしております。

古河市社協のホームページアドレス URL <http://www.koga-syakyo.com/>

	H30年度	H29年度	前年度比
総閲覧者数	63,874件	57,277件	6,597件増

(H23.6開設)

③ 社協ももちゃん活動

社協の事業を市民に理解していただくため、26年度に誕生したマスコットキャラクター『ももちゃん』を地域でのイベント参加や冊子に掲載し、社協PRを実施しました。

《参加イベント》

エリア9 ウォーキングフェスタ

開催日 平成30年11月25日(日)

会場 西牛谷小学校

諸川西部行政区 第1回健やか1Day

開催日 平成30年12月1日(土)

会場 諸川西部コミュニティグラウンド

諸川小学校5年生と地域高齢者との交流会

開催日 平成31年2月28日(木)

会場 諸川西部公民館

IV. その他関連事業

① Koga 障がい者フォーラム 2018 の開催

開催日 平成30年11月11日(日)

場所 茨城県立古河中等教育学校

講演 松本ハウス 氏「統合失調症がやってきた」

来場者 600名

②第68回 茨城県社会福祉大会の参加

開催日 平成30年10月17日（水）
場 所 常陸太田市民交流センター『パルティホール』
講 演 宮本まどか 氏「風の旋律 ～音がひびきますか～」
表彰者 35名

③相談援助実習生受入

将来、社会福祉士として活躍をめざす学生の実習を受け入れ、社協職員による講義、現場実習の指導をしました。

【受入れ人数3名】

	養成校等	実習期間	人数
1	東北福祉大学 通信教育部	7月2日～8月3日	1名
2	佐野日本大学短期大学 総合キャリア教育学部	2月18日～28日	2名

④就業規程変更に伴う説明会の実施

平成30年度事業計画に基づき規程、要項の整備の中で就業規程についても見直しを実施しました。平成31年度から改定される就業規程について社労士を講師として職員への説明会を実施しました。

開催日 平成31年2月6日（水）午後6時
参加者 23名
講 師 社会保険労務士法人 朋友 檜原理恵 氏

2. 福祉人材育成事業

①地域サポーター養成講座

複雑・多様化するニーズに対応するため、市民と共に支援する仕組みづくりが重要となります。住み慣れた地域での暮らしをサポートするための人材を育てることを目的に、福祉の基本を学び、質の高い人材を養成し確保するために実施しました。

実践編

開催日 平成30年7月11日（水）
会 場 古河福祉の森会館 視聴覚室
受講者 20名
内 容 ももちゃんお助け隊（在宅福祉サービス）会員の養成

入門編

開催日 平成30年11月14日（水）

会 場 古河福祉の森会館 研修室4・5

受講者 22名

内 容 講義 ・社協って何？～地域サポーター養成講座の現況と社協地域関連事業
について～
・ボランティアの心構えと市内ボランティアの現況
・活動紹介（ひとり暮らし高齢者給食ボランティア、ふれあいいきいき
サロン、ももちゃんお助け隊）

3. 援助事業

①ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施

市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、閉じこもりの防止と介護予防を目的に各公民館、コミュニティーセンター等において各地区民生委員の協力をいただき、バイタルチェックや給食サービスボランティアによる食事の提供を実施しました。

またボランティア同士の交流会、研修会を実施しました。

実施会場 9会場（各月1回） 利用者累計 1,623名【H29年度 1,458名】
ボランティア【調理ボランティア（906名）、生きがい活動ボランティア（158名）】

《衛生管理に関する研修会》

開催日 平成30年5月30日（水）

会 場 古河福祉の森会館 視聴覚室

参加者 59名

内 容 講和 古河保健所 鈴木香世 氏「調理に伴う食中毒への注意点について」

《移動研修会》

開催日 平成30年10月10日（水）

会 場 東京ビッグサイト

参加者 29名

内 容 国際福祉機器展見学

《ボランティア代表者会議》

開催日 平成30年10月29日（月）

会 場 古河福祉の森 研修室4・5

参加者 18名

内 容 次年度事業実施に関する意見交換

②ふれあいいきいきサロン事業

地域住民が自主的に企画運営をし、人と人とを結ぶ交流の場、仲間づくりの場を目指した活動を行いました。また、サロン運営に対しての助成金交付や活動、開設についての助言を実施しました。

・サロン数 53サロン 【H29年度 50サロン】

(内訳) 古河地区	32サロン	【H29年度 30サロン】
総和地区	12サロン	【H29年度 11サロン】
三和地区	9サロン	【H29年度 9サロン】

《ふれあいいいきサロン事業説明会》

開催日 平成31年3月25日(月)

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

参加者 72名

内容 事業説明・今後の役割の追加について・次年度登録・意見交換等

③在宅福祉サービスセンター運営事業(愛称「ももちゃんお助け隊」)

住民参加型の非営利的な会員制の在宅サービスで、高齢者や障がい者などがある家庭や、子育て中の家庭に対し家事援助などの支援を行いました。(月～土曜日 ※日曜日・祝日を除く)「ももちゃんお助け隊」と愛称を付けて協力会員、利用会員の増加につなげております。

利用会員 167名【H29年度106名】(高齢者161名・子育て中6名)

協力会員 67名【H29年度40名】

支援回数累計 1,652回【H29年度1,384回】

支援時間累計 2,351時間【H29年度2,289時間】

・掃除 1,606.0時間

・食事調理 251.5時間

・買い物 129.5時間

・話し相手 221.0時間

・通院介助 137.5時間

・洗濯等 5.5時間

《ももちゃんお助け隊現任研修》

開催日 平成31年3月12日(火)・15日(金)

会場 古河福祉の森会館 調理室

参加者 21名

内容 調理の依頼に対する基本的な衛生観念と限られた時間での調理のコツを給食ボランティアを講師として学び合う。

④陶芸教室事業

高齢者及び障がい者の社会参加を促すことを目的に、生きがいつくり、引きこもり防止、認知症の予防及びリハビリのため創作活動を行いました。

開催日 毎週月曜日～金曜日 午前9時～12時30分

会場 古河福祉の森会館 陶芸室

対象者 市内在住65歳以上又は軽度な障害のある方

受講者 37名

⑤法人後見受任事業

適切な後見人がいない方や虐待による深刻な権利侵害を受けている方で、「法人後見運営委員会」において受注が適当と認められた方に対し、古河市社会福祉協議会が法人として、後見人等を受ける事業です。

<問い合わせ・受任件数等>

	H30年度	H29年度	前年度比
問合せ・初回相談件数	30件	77件	47件減
支援回数	443件	684件	241件減
新規受任件数	3件	1件	2件増
後見等終了件数	4件	0件	4件増
累計受任者数	22件	19件	3件増
現在（年度末）受任者数	13件	14件	1件減

※受任者内訳

	認知症高齢者等		知的障害者等		精神障害者等		その他		合計
	後見	保佐	後見	保佐	後見	保佐	後見	保佐	
後見等	5	1	0	0	4	0	2	0	12
後見監督	1	0	0	0	0	0	0	0	1

<講演会等の共催>

平成30年度 成年後見制度講演会

開催日 平成31年3月14日(水)
 会場 健康の駅 視聴覚室
 参加者 100名
 内容 成年後見制度と最近の動向等

<担当職員等の会議・研修>

志木市後見ネットワークセンター記念講演会・シンポジウム2018

開催日 平成30年10月15日(月)
 場所 志木市民会館「パルシティ」ホール
 出席者 担当者 1名
 内容 ・志木市後見ネットワークセンターの意義と地域連携のあり方
 ・後見制度利用に関する志木市の取り組み紹介

成年後見制度に係る市町村連絡会

開催日 平成31年1月23日(水)
 場所 下妻市役所 第二庁舎 大会議室
 出席者 担当者 1名
 内容 市町村における取り組み状況等

成年後見制度利用促進フォーラム

開催日 平成31年2月20日(水)
 場所 墨田区 KFCホール
 出席者 担当者 1名
 内容 中核機関の役割等

成年後見申立て実務に関する研修会

開催日 平成31年3月15日(金)
場 所 水戸市 茨城県市町村会館 講堂
出席者 担当者 1名
内 容 成年後見制度申立ての実務について等

<制度等説明会の参加>

成年後見セミナー

開催日 平成30年12月10日(月)
会 場 茨城県健康プラザ 大会議室
参加者 1名
内 容 権利擁護センターの必要性について

⑥行旅人に対する援助

遠隔地から仕事探し等のために居住地を出て来たが、帰るための旅費がなくなってしまった方を対象とした援助を行いました。(200円)

12件 2,400円【H29年度7件1,400円】

⑦緊急生活支援対策事業

古河市における生活困窮者等に対する支援の一環として、緊急的な対応を必要とする世帯に対し、緊急支援を行ないました。

救援物資支給 34件 〈内訳〉お米券 103枚 【H29年度104枚】
QUOカード 32枚 【H29年度60枚】

⑧風水震火災被災者に対する援助

火 災 全焼20,000円・半焼10,000円のお見舞い
全焼 12件 半焼 0件 【H29年度4件】

⑨福祉用具等の貸出

	H30年度	H29年度	前年度比
車椅子	150件	305件	155件減
介護用ベッド	59件	102件	43件減
チャイルドシート	52件	47件	5件増

⑩各種団体に対する援助

①古河市民生委員児童委員第1地区協議会 255,000円
②古河市民生委員児童委員第2地区協議会 190,000円
③古河市民生委員児童委員第3地区協議会 323,000円
④古河市民生委員児童委員第4地区協議会 168,000円
⑤古河市民生委員児童委員第5地区協議会 132,000円

⑥古河市身体障害者(児)福祉団体連合会	570,000円
⑦古河市心身障害児(者)父母の会連合会	330,000円
⑧学生ボランティアサークルふうせん	300,000円
⑨古河市青少年相談員連絡協議会	50,000円
⑩古河市子ども会育成連合会	220,000円
⑪古河市母子寡婦福祉連合会	180,000円
⑫古河市ボランティア協会	750,000円
⑬古河市老人クラブ連合会	435,600円
⑭更生保護女性会古河支部	50,000円
⑮古河市聴覚障害者協会	30,000円
⑯古河市視覚障害者協会	20,000円
⑰古河市くらしの会	30,000円
・17団体合計	4,033,600円

【H29年度 17団体 4,033,600円】

⑪歳末たすけあい配分事業

自己申請方式により、下記の対象世帯に一律12,000円を配分しました。

配分対象別	配分金額(円)	合計(件)
満70歳以上のひとり暮らし高齢者	5,796,000	483
満70歳以上の高齢者のみ世帯	1,500,000	125
満70歳以上の高齢者が中学3年生以下の児童を養育している世帯	12,000	1
要介護3以上の認定を受けている方のいる世帯	120,000	10
準要保護世帯の認定を受けている世帯	156,000	13
中学3年生以下の児童を養育しているひとり親世帯(母子・父子)であり児童扶養手当を受給している世帯	612,000	51
障害者のいる世帯 ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳(または)A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 ・障害者年金1級・2級	828,000	69
合 計	9,024,000	752

【H29年度 8,124,000円 677件】

ふれあい陶芸体験

開催日 平成30年12月27日(木)
 会場 福祉の森会館 別棟(陶芸室)
 受講者 30名
 内容 陶芸教室の会員と子供たちが陶芸を通じ、ものづくりの楽しさを体験しながら世代間の交流を図りました。

交流会バラの花寿司づくり

開催日 平成31年1月19日(土)

会場 福祉の森会館 調理室

受講者 55名

内容 市民の方や親子がボランティア会員の協力により太巻き作りを体験し、調理の楽しさを学びながら交流を図りました。

4. ボランティア市民活動の推進

① ボランティアセンター運営事業

地域社会において住民の参加するボランティア活動を推進し、市民一人ひとりが安心して暮らせる福祉コミュニティ作りを目的としています。

「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽にボランティアに参加できる環境づくりを目指し、ボランティア活動に関する相談、登録、コーディネート及びボランティア活動を行なう上での拠点の提供を行いました。また、ボランティア活動情報の収集、提供と活動に関する講座等の開催、ボランティアグループとの連絡調整の緊密化等、ボランティア活動がより豊かなものになるように支援に努めました。

相談・登録

- ・登録数 団体 82団体(会員2,328名) 【H29年度81団体(2,318名)】
個人 834名 【H29年度 830名】
合計 3,162名 【H29年度 3,148名】
- ・新規登録相談件数 5件 (団体1件・個人4件) 【H29年度11件】
- ・コーディネート 44件 【H29年度52件】

ボランティア活動保険への加入

ボランティア個人またはボランティアグループなどがボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任に備え、加入事務手続きを行いました。

② 児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携

市内小中学校及び高等学校等をボランティア協力校として指定し、児童・生徒に対するボランティア活動の普及活動に取り組みました。また、様々なボランティア事業への積極的な参加協力を促進しました。(上限額：30,000円)

- ・小学校 23校(30,000円21校、補助金辞退2校)
- ・中学校 9校(30,000円7校、20,000円1校、10,000円1校)
- ・中等教育学校 1校(補助金辞退1校)
- ・高等学校 5校(30,000円1校、5,000円1校、補助金辞退3校)
- ・専門学校 3校(30,000円1校、補助金辞退2校、)
- ・短期大学 1校(30,000円1校)

③学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助

ボランティア活動に関心のある中学生以上の学生によって組織され、代々活動が受け継がれています。市で行う行事や福祉まつりをはじめ、子ども会行事への協力を行っています。

<会員数> 42名 【H29年度 44名】

<自主活動>

・夏期育成研修会 20名 ・春期育成研修会 19名

<派遣活動>

・さし島の森新緑祭2018	7名	・さし島の森アドベンチャーキャンプ	8名
・夢あんどんと夕涼み	13名	・チャレンジスクール1デイ編	5名
・チャレンジスクール2デイ編	7名	・市子連宿泊交流会	15名
・チャレンジスクールツアー編	6名	・子ども食堂	3名
・ふれあい広場2018	5名	・関東ド・マンナカまつり	7名
・手づくりまつり	2名	・よかんべまつり	9名
・三和北中学区6年生交流会	6名	・関戸クリスマス会	4名
・障がい者フォーラム2018	5名	・さし島の森クリスマスキャンプ	7名

④ふくしチャレンジスクールの開催

ボランティア体験月間にあたる夏休みを利用した体験学習を通して、自立性・協調性を培うと共に福祉への興味・関心を高め、ボランティア活動への取り組みのきっかけ作りを目的に実施しました。

1デイ編(1・2年生)

開催日 平成30年8月2日(木)

会場 古河市総和生涯学習センター「とねミドリ館」

参加者 26名(児童25名・実習生1名)

内容 災害非常食作り(日赤奉仕団)、手話講座(ボランティア)、手作りおもちゃづくり、カエル救出大作戦を実施しました。

2デイ編(5・6年生)

開催日 平成30年8月5日(日)～6日(月)

会場 茨城県立さしま少年自然の家

参加者 45名(児童23名・協力ボランティア14名・学生ボランティア8名)

内容 災害時の行動体験講座、点字体験、野外炊飯、レクリエーションを実施しました。

ツアー編(3・4年生)

開催日 平成30年8月23日(木)

会場 東日本盲導犬協会及び栃木県防災館

参加者 34名(児童28名・学生ボランティア6名)

内容 盲導犬体験と地震・煙・大風・大雨等の災害発生時の状況体験を行いました。

⑤古河ふれあい広場2018の開催

開催日 平成30年9月22日（土）
会場 ネーブルパーク（ふれあい広場・芝生広場）
参加団体 60団体
来場者 約4,000名
内容 子供から高齢者、障がいのある方やボランティアが集い、遊びを通して各世代間が交流することによって、ふれあいの中から共に支えあうことの大切さを実感し、地域福祉の目を育み明るい豊かな地域社会づくりの推進をはかることを目的に実施しました。（福祉体験・模擬店・バザー・ステージ発表・健康相談など）

⑥第39回手づくりまつりの開催

開催日 平成30年10月28日（日）
会場 古河福祉の森会館及び周辺
参加団体 56団体
来場者 約3,000名
内容 手づくりまつりの計画・準備・実践・反省を通じて、わがまちの福祉について理解し、自分たちがどこで、何ができるか考える。そしてボランティアを実践することで、健常者、障がい者、子ども、高齢者が共に学び合い、一人ひとりがこのまつりを通じて心豊かに成長することにより、福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に実施しました。

⑦各種ボランティア講座の開催

おもちゃドクター養成講座

開催日 平成30年7月3日（火）・4日（木）
会場 福祉の森会館 創作室2
受講者 13名【H29年度 8名】
内容 こわれたおもちゃを直す活動を通じて、シニア世代に生き生きと活動できる場を提供するとともに、子供たちの物を大切に作る心を育てるなど、消費者の使い捨てる意識改革につなげることを目的に開催しました。

傾聴ボランティア養成講座

開催日 平成31年1月15日（火）
会場 健康の駅 視聴覚室1・2
対象者 古河市在住・在勤で傾聴活動に興味、関心のある方
受講者 8名【H29年度24名】
内容 傾聴を行うための技術を学ぶ

⑧活動拠点の整備

古河福祉の森会館ボランティア市民活動センター

利用回数 138日 利用者累計 3,355名 【H29年度136日・2,727名】

5. 貸付事業

①生活福祉資金貸付

茨城県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得世帯や障害者世帯、高齢者世帯をはじめ、失業等により生計の維持が困難となった世帯に対して、世帯の自立を支援することを目的に貸付に関する相談や申請事務手続きを行いました。

貸付決定件数 5件【H29年度 5件】

- ・福祉資金 1件 ・教育支援資金 1件 ・不動産担保型生活資金 2件
- ・総合支援資金 1件 ・臨時特例つなぎ資金 0件

②生活一時資金貸付

古河市社会福祉協議会の自主事業で、低所得世帯に対する支援として貸付を行いました。

貸付件数 12件【H29年度 5件】

貸付金額 227,000円【H29年度 37,000円】

償還完了件数 5件【H29年度 5件】

6. 相談活動

心配ごと相談

開催日 毎週水曜日 午後1時30分～3時30分

場所 総和福祉センター「健康の駅」、三和地域福祉センター

相談件数累計 59件【H29年度 92件】

相談内容 ・生計5件 ・職業1件 ・家族15件 ・病気14件 ・人権1件
・財産6件 ・事故1件 ・土地1件 ・近所間のトラブル12件
・その他3件

相談員研修

開催日 平成31年3月15日(金)

場所 古河市福祉の森会館 創作室1

出席者 相談員4名

講師 アクティブリスン代表 澤村直樹氏(心理カウンセラー)

内容 傾聴入門講座～温かな聞き手を目指し手～

7. 共同募金への協力

茨城県共同募金会古河市共同募金委員会として、平成30年度共同募金運動(赤い羽根募金、歳末たすけあい募金)、災害たすけあい義援金の募金活動を実施しました。

《実績額》赤い羽根募金	23,131,583円
歳末たすけあい募金	9,122,109円
災害たすけあい義援金	776,937円
(内訳)平成28年熊本地震	94,397円
平成30年大阪府北部地震	10,166円
平成30年米原市竜巻災害	9,920円
平成30年7月豪雨災害	514,894円
平成30年北海道胆振東部地震	147,560円

8. 介護保険事業

①居宅介護支援事業

介護認定を受けた方の状況に応じて、利用者主体のケアマネジメントに取り組んでまいりました。また、特定事業所として、支援困難ケースの受け入れ、地域包括支援センターが開催する地域ケア個別会議への参加、社協内研修の開催並びに各種研修会へ積極的に参加しました。専門職としてのスキルを高めながら、利用者が住み慣れた地域で生き生きと自立した生活が送れるようなケアマネジメントを実施しております。

《H30年度延べ利用者数》

	H30年度	H29年度	前年度比
居宅介護支援	2,844名	3,092名	248名減
介護予防支援	546名	420名	126名増

②訪問介護事業

介護認定を受けた高齢者等に対し、入浴・排泄・食事の介助、生活支援サービスを提供しました。高齢者等が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ日常生活を営むことができるように留意しました。また、特定事業所として、社協内研修の実施や各種研修会に積極的に参加しました。

《H30年度延べ利用者数》

	H30年度	H29年度	前年度比
訪問介護	5,634名	6,836名	1,202名減
予防訪問介護	—	1,535名	—
総合事業	2,820名	1,145名	1,675名増
軽度生活支援	—	25名	—

※古河市では、平成29年4月より介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が開始となり、予防訪問介護から総合事業に順次移行しました。軽度生活支援は平成29年6月で終了しました。

③移送サービス事業

訪問介護事業の移送サービスに付帯して、社協の公用車を使用する場合に実施していません。また、関東運輸局茨城運輸支局長より自家用自動車による有償運送は許可を頂いてい

ます。

《H30年度延べ利用者数》

	H30年度	H29年度	前年度比
移送サービス	687回	603回	84回増

9. 障害者総合支援事業

①指定居宅介護事業

在宅で生活されている障がい者に対して、入浴・排泄・食事の介護並びに家事支援サービスの提供を行いました。

	H30年度	H29年度	前年度比
指定居宅介護事業	430名	357名	67名増
同行援護	93名	96名	3名減

②障害者移動支援事業

外出時における同行援護、移動支援サービスを提供しました。

	H30年度	H29年度	前年度比
移動支援事業	12名	12名	0名

10. 受託事業

①日常生活自立支援事業

認知症の高齢者や知的または精神的に障がいのある方など判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスを行いました。在宅の方や施設入所中、病院入院中の方への支援を行いました。

	H30年度	H29年度	前年度比
支援中	29件	34件	5件減
新規契約	3件	7件	4件減
契約終了	8件	12件	4件減

＜生活支援員及び担当職員の会議・研修実施＞

精神保健福祉基礎講座

開催日 平成30年4月19日(木)

場 所 精神保健福祉センター セミナー室2

出席者 担当者 1名

内 容 医療観察法・障害者総合支援法について等

日常生活自立支援事業新任専門員研修会

開催日 平成30年6月5日(火)
場 所 茨城県健康プラザ 研修室1・2
出席者 専門員 1名
内 容 事業の概要及び専門員の実務について等

日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修会Ⅰ」

開催日 平成30年7月17日(火)～18日(水)
場 所 全国社会福祉協議会 灘尾ホール
出席者 専門員 1名
内 容 日常生活自立支援事業の意義と役割・相談援助活動等

法テラス茨城 県西地区における関係機関との連絡協議会

開催日 平成30年7月25日(水)
場 所 下妻市役所第2庁舎 大会議室
出席者 担当者 2名
内 容 高齢者、障害者をめぐる諸問題等

日常生活自立支援事業専門員会議・研修

開催日 平成30年10月1日(月)
場 所 茨城県総合福祉会館 多目的ホール
出席者 専門員 1名
内 容 日常的金銭管理とファイナンシャル・プランニング等

日常生活自立支援事業生活支援員研修

開催日 平成31年3月15日(金)
場 所 古河市福祉の森会館 創作室
出席者 生活支援員 10名 他 5名
内 容 傾聴について等

②成年後見制度推進事業

古河市において、認知症や障害などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度を円滑に利用できる支援を行い、これらの方の権利を尊重し、擁護するとともに、成年後見制度の利用促進を図ることを目的とします。

<成年後見制度の利用に関する相談>

	H30年度	H29年度	前年度比
問合せ	10件	11件	1件減
初回相談	31件	39件	8件減
継続支援	61件	42件	19件増

<成年後見制度の利用に関する手続き支援>

	H30年度	H29年度	前年度比
延べ支援	43件	21件	22件増

<市民後見人の選任>

	H30年度	H29年度	前年度比
人数	1人	0人	1件増
延べ件数	1件	0件	1件増

<市民後見人の育成に関すること>

市民後見人養成講座修了者勉強会

開催日 平成30年7月30日(月)
 場 所 古河福祉の森会館 研修室1号
 受講者 11名
 内 容 介護保険制度について等

市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修

開催日 平成30年9月13日(木)
 場 所 古河福祉の森会館 創作室1
 受講者 11名
 内 容 年金・保険制度について等

③地域包括支援センター事業（古河地区・三和地区）

市との連携を図りながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように、保健・福祉・医療の専門職種である保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士の3職種により、下記の事業に取り組みました。

【古河地区】

1. 「介護予防ケアマネジメント」

	H30年度	H29年度	前年度比
センター作成	905件	655件	250件増
委託事業所作成	2,081件	979件	1,102件増
合 計	2,986件	1,634件	1,352件増

「指定介護予防支援業務」

	H30年度	H29年度	前年度比
センター作成	947件	1,293件	346件減
委託事業所作成	2,066件	2,527件	461件減
合 計	3,013件	3,820件	807件減

2. 総合相談支援

相談内容	H30年度	H29年度	前年度比
高齢者虐待	39件	51件	12件減
成年後見	9件	4件	5件増
介護保険その他保健福祉サービスに関すること	1,148件	938件	210件増
合 計	1,196件	993件	203件増

〔認知症高齢者徘徊対応〕

	H30年度	H29年度	前年度比
認知症高齢者等行方不明対応	11件	13件	2件減
認知症高齢者等の身元不明の対応	0件	3件	3件減

[地域ケア個別会議]

	H30年度	H29年度	前年度比
実施回数	6回	6回	増減なし
合計	12件	12件	増減なし

3. 権利擁護相談（延べ人数）

	H30年度	H29年度	前年度比
権利擁護相談	9件	4件	5件増
虐待相談	39件	51件	12件減

虐待類型別（重複有）

	H30年度	H29年度	前年度比
身体的虐待	8件	18件	10件減
心理的虐待	9件	9件	増減なし
経済的虐待	1件	2件	1件減
介護世話の放棄	1件	2件	1件減
性的虐待	1件	0件	1件増

4. 包括的・継続的ケアマネジメント

	H30年度	H29年度	前年度比
介護支援専門員に対する個別指導・相談	72件	108件	36件減
支援困難事例等への指導・助言	4件	2件	2件増
同行訪問	10件	12件	2件減

【三和地区】

1. 「介護予防ケアマネジメント」

	H30年度	H29年度	前年度比
センター作成	611件	408件	203件増
委託事業所作成	612件	292件	320件増
合計	1,223件	700件	523件増

「指定介護予防支援業務」

	H30年度	H29年度	前年度比
センター作成	474件	650件	176件減
委託事業所作成	1,176件	1,260件	84件減
合計	1,650件	1,910件	260件減

2. 総合相談支援

相談内容	H30年度	H29年度	前年度比
高齢者虐待	70件	30件	40件増
成年後見	3件	1件	2件増
介護保険その他保健福祉サービスに関すること	556件	569件	13件減
合計	629件	600件	29件増

「認知症高齢者徘徊対応」

	H30年度	H29年度	前年度比
認知症高齢者等行方不明対応	6件	6件	増減なし
認知症高齢者等の身元不明の対応	3件	0件	3件増

[地域ケア個別会議]

	H30年度	H29年度	前年度比
実施回数	6回	6回	増減なし
合計	12件	12件	増減なし

3. 権利擁護相談（延べ件数）

	H30年度	H29年度	前年度比
権利擁護相談	3件	1件	2件増
虐待相談	70件	30件	40件増

虐待類型別（重複有）

	H30年度	H29年度	前年度比
身体的虐待	12件	11件	1件増
心理的虐待	12件	2件	10件増
経済的虐待	4件	2件	2件増
介護世話の放棄	3件	0件	3件増
性的虐待	0件	0件	増減なし

4. 包括的・継続的ケアマネジメント

	H30年度	H29年度	前年度比
介護支援専門員に対する個別指導・相談	77件	246件	169件減
支援困難事例等への指導・助言	34件	48件	14件減
同行訪問	20件	16件	4件増

④生活支援体制整備事業

高齢者の自立した日常生活の支援及び要介護状態になることの予防または軽減、悪化の防止を図るため、高齢者の生活支援及び介護予防に係る支援体制の整備を推進することを目的とする事業です。

第1層生活支援コーディネーターを社協に配置して古河市全域を対象とした第1層協議体を組織し、地域課題の抽出や取り組みの検討を行っています。

今年度は、第2層を組織化すべく地域（20地区）毎の学習会を実施しました。

また、この事業においては、資源調査、資源把握、資源の見える化、古河認定ヘルパー養成等についても取り組みをしており、地域づくりの役割を担っております。

④-1 地域生活支えあい会議（第1層協議体）の開催

第1回

開催日 平成30年6月29日（金）

出席者 15名

内容 事業説明

第2回

開催日 平成30年9月27日（木）

出席者 13名

内容 ・第2層の設置について
・第1層での取り組みの進捗について

第3回

開催日 平成30年12月20日（木）
出席者 11名
内 容 ・第2層設置にむけての勉強会について
・第1層での取り組みの進捗について

第4回

開催日 平成31年3月14日（木）
出席者 16名（見学者2名参加）
内 容 ・第2層設置にむけての学習会について
・第1層での取り組みの進捗について
・グループワーク（課題発掘）

④-2 第2層協議体設置のための学習会実施（3地区で実施）

第6地区

【第1回】

開催日 平成31年2月26日（火）
会 場 コミュニティセンター平和
参加者 42名
内 容 ・事業概要説明

【第2回】

開催日 平成31年3月26日（火）
会 場 コミュニティセンター平和
参加者 13名
内 容 ・グループワーク
・地域の宝（資源）を探してみよう
・自分が住みたい地域像

第9地区

【第1回】

開催日 平成31年2月28日（木）
会 場 西牛谷集落センター
参加者 34名
内 容 ・事業概要説明

【第2回】

開催日 平成31年3月28日（金）
会 場 西牛谷集落センター
参加者 11名
内 容 ・グループワーク
・地域の宝（資源）を探してみよう
・自分が住みたい地域像

第15地区

【第1回】

開催日 平成31年2月21日（木）

会 場 諸川西部公民館
参加者 30名
内 容 ・事業概要説明

【第2回】

開催日 平成31年3月22日（金）
会 場 諸川西部公民館
参加者 28名
内 容 ・グループワーク
・地域の宝（資源）を探してみよう
・自分が住みたい地域像

④-3 古河市認定ヘルパーの養成

古河市で介護予防・日常生活支援総合事業が開始され、高齢者を支える担い手の整備が必要になりました。市の委託事業「生活支援体制整備事業」の一環で年2回実施し、「古河市認定ヘルパー」として市内業者での活躍につなげています。

第3回

開催日 平成30年6月26日（火）・27日（水）
会 場 古河福祉の森会館 視聴覚室
受講者 23名
内 容 家事応援訪問サービス従事者としての心得や倫理他

第4回

開催日 平成30年11月29日（木）・30日（金）
会 場 古河福祉の森会館 視聴覚室
受講者 20名
内 容 第3回と同じ内容

④-4 資源調査・実態把握

- ・ひとり暮らし高齢者給食サービス 41会場
- ・ふれあいいきいきサロン 14サロン
- ・ももちゃんお助け隊利用者宅 67件
- ・第1回古河市認定ヘルパー研修修了者へのアンケートの実施
実施期間 平成30年8月8日～8月31日
対象人数 23名
- ・第2回古河市認定ヘルパー研修修了者へのアンケートの実施
実施期間 平成31年2月4日～2月28日
対象人数 20名
- ・家事応援訪問サービス事業所アンケート（雇用・就労状況）の実施
実施期間 平成30年9月18日～10月31日
対 象 14事業所

④-5 買い物支援検討会（モデル地域 大山在住の高齢者）

第1層協議体「地域生活支えあい会議」の中で福祉課題の抽出、課題解決の手段について検討し取り組みを具体化しました。資源調査の中で特に買い物支援の需要が高かった地域をモデルとして買い物の支援を必要としている人を大型店やショッピングモール等に送迎し、買い物支援・居場所・仲間づくりを目指しています。継続していく中で、施設や地域住民の協力も得られており今後の事業化や地域住民が主体となる取組としての可能性を検討しています。

第1回

開催日 平成30年8月22日（水）
会場 イトーヨーカドー古河店
参加者 6名

第2回

開催日 平成30年9月13日（木）
会場 イトーヨーカドー古河店
参加者 12名

第3回

開催日 平成30年10月18日（木）
会場 イトーヨーカドー古河店
参加者 11名

第4回

開催日 平成30年11月21日（水）
会場 イトーヨーカドー古河店
参加者 11名

第5回

開催日 平成30年12月19日（水）
会場 マーケットシティ古河
参加者 23名

第6回

開催日 平成31年1月16日（水）
会場 イオン古河店
参加者 10名

第7回

開催日 平成31年2月20日（水）
会場 ベイシア栗橋店
参加者 20名

第8回

開催日 平成31年3月20日（水）
会場 ベイシア栗橋店
参加者 18名

④-6 PR活動 ももちゃんブログ更新回数 32回

⑤一般高齢者介護予防通所事業(ふれあいの湯)

家に閉じこもりがちな要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者に対し、健康チェック、食事サービス、入浴サービス、運動機能訓練及び生きがい講座等を通じて、社

会的孤立感の解消・自立生活の助長や介護予防を図ることを目的に実施しました。

	H30年度	H29年度	前年度比
実施日数	188日	203日	15日減
利用者累計	1,512名	1,805名	293名減

⑥生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の相談に広く対応し、その者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認しながら個々の状態にあった支援プランを作成し、関連事業や関係機関との連携を含めた包括的な支援を行いました。

自立相談支援事業

	H30年度	H29年度	前年度比
新規相談受付件数	257件	216件	41件増
プラン策定	21件	14件	7件増
就労者数	28名	27名	1名増

住居確保給付金事業

離職又は廃業により経済的に困窮し、住居を喪失した者又は住居を喪失する恐れのある生活困窮者に対し、家賃相当分の住居確保給付金を支給することにより、住居と就労機会の確保に向けた支援を行いました。

	H30年度	H29年度	前年度比
住宅確保金支給決定	3名	2名	1名増
うち常用就職者	3名	2名	1名増

家計相談支援事業

家計の見直しを行いながら、困窮世帯の家計管理能力の向上を図り、早期に生活を再生させる支援を行いました。【平成30年度新規事業】

	H30年度
家計相談利用件数	11名
家計再生プラン策定	11名

⑦デイステイ事業

障がい児・者を介護しているご家族の負担軽減を図るため、一時的にお預かりをし、必要な介護・見守りを行いました。

<実施施設 古河福祉の森会館>

	H30年度	H29年度	前年度比
実施日数	286日	275日	11日増
利用者累計	639名	858名	219名減
利用時間累計	1,894時間	2,928時間	1,034時間減
支援スタッフ	792名	1,113名	321名減

<実施施設 古河市三和地域福祉センター>

	H30年度	H29年度	前年度比
実施日数	11日	27日	16日減
利用者累計	12名	29名	17名減
利用時間累計	43時間	194時間	151時間減
支援スタッフ	25名	56名	31名減

1.1. 指定管理事業

① 総和老人福祉センター「せせらぎの里」管理運営事業

<せせらぎの里運営> (指定管理者制度導入事業)

	H30年度	H29年度	前年度比
利用者累計 (個人)	30,138名	26,014名	4,124名増
(団体)	9,541名	8,984名	557名増
浴場利用者数	26,011名	23,391名	2,620名増

(1) 自主クラブ活動支援(各2回/月) 手芸クラブ、書道クラブ

(2) 自主事業

超高齢化社会において、いつまでも高齢者がいきいきと暮らしていけるよう健康を維持する為、高齢者の憩いの場、交流の場として利用者の余暇及び娯楽に関する活動、急病時や緊急時への対応方法等の自主事業を行いました。

だるまづくり体験講座

開催日 平成30年12月1日(土)
 会場 総和老人福祉センター 会議室
 受講者 15名【平成29年度 16名】

普通救命講習会

開催日 平成31年2月4日(月)
 会場 総和老人福祉センター 集会室
 受講者 20名【平成29年度 17名】

カラオケ大会 IN せせらぎの里

開催日 平成30年8月26日(日)
 会場 総和老人福祉センター 集会室
 参加者 41名【H29年度 39名】